

一般財団法人

沖縄マリンレジジャーセイフティービューロー

短中長期計画  
(平成26年～平成35年)

平成26年8月

## 1 設立経緯

平成5年に「沖縄県水難事故の防止及び遊泳者等の安全の確保等に関する条例」が施行されたことに伴い、水難事故を防止するための安全対策指導等に関する具体的事業を実施する役割を担うために設立されています。

## 2 設立目的

海域レジャー環境の整備、海域レジャー提供業者に対する安全対策の指導及び県民に対する安全意識の啓蒙活動等を行うことにより、海域レジャーの健全な振興に寄与することとしています。

### 3 主な事業内容

- ① 海域レジャーの安全及び振興に関する調査研究並びに企画立案
- ② 海域レジャーの安全に関して行政機関から委託を受けた事業
- ③ 海域レジャーの安全意識の普及及び啓蒙
- ④ 海域レジャーの提供業者及び利用者に対する関連情報提供
- ⑤ 海域レジャー提供業者の健全育成

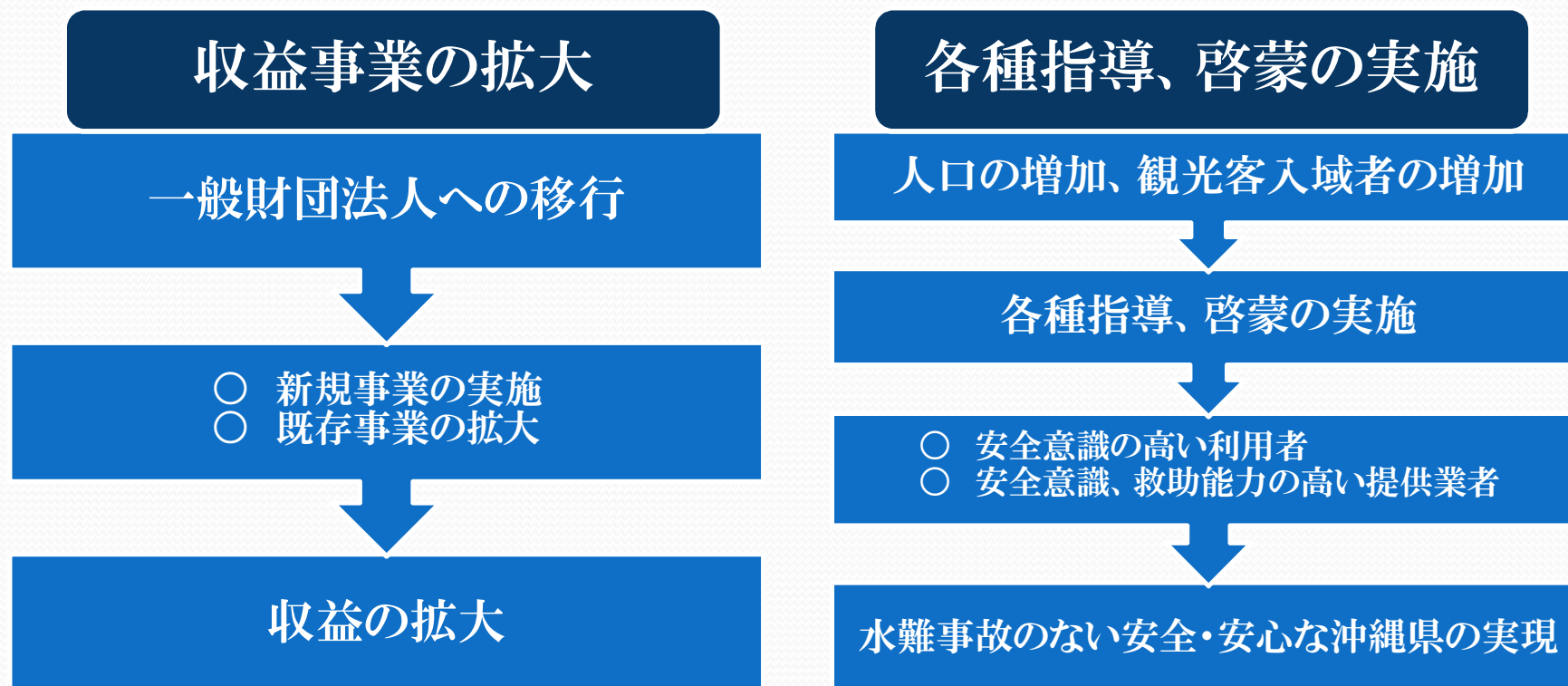
### 4 効果

- ① 県民、観光客等の水上安全に対する意識の向上  
人口の増加、観光客入域数の増加に比べて水難事故発生件数はほぼ横ばい
- ② 海域レジャー提供業者の水上安全に対する意識の向上  
当団体が実施している水難救助員、シュノーケリングインストラクター講習の受講者数が増加傾向



## 5 今後の方向性

収益事業を拡大させるとともに、安全・安心な海域レジャー環境の実現に向けた、各種指導、啓蒙を実施します。



## 6 短中長期計画

### (1) 短期(平成26年)

マリンレジャース  
タッフに対する安  
全対策の注意喚  
起等

- 海域レジャー提供業者、利用者からの意見、要望等を吸い上げ、各種指導、啓蒙に反映
- 離島を含む県内数箇所でもマリンレジャースタッフ講習会を開催
- 海域レジャー提供業者に対して、沖縄県公安委員会が指定する「安全対策優良事業者」取得を推奨

認定講習  
等の実施

- 水難救助員認定講習の実施
- シュノーケリングインストラクター認定講習の実施
- 日本赤十字社主催の救助員講習への共催



## (2) 中期(平成27年～平成30年)

### ガイドダイバー育成研修会の実施 (新規事業)

- ・ 県内で人気のスキューバーダイビングは、海域レジャーの中でも死亡事故につながる可能性の高いレジャーの一つ
- ・ 安全管理のガイドラインを周知徹底させることで、質の高いガイドを提供できるダイバーを育成
- ・ 育成研修会実施に向けた各種取組を実施

### その他既存事業の拡大等

- ・ 水難救助員、シュノーケリングインストラクター認定講習事業の拡大
- ・ ホームページの大幅見直し～バナー広告の拡大～

### (3) 長期(平成31年～平成35年)

新規事業である  
ガイドダイバー育  
成研修会の安定  
実施

- 育成研修会を継続的に実施できるよう「沖縄ブランド」として確立されたガイドダイバー育成制度を目指す。
- 育成研修会終了後も継続的な指導を実施
- 観光案内サイト、ガイドブック等を通して、広く観光客や県民へアピール

その他既存事  
業の拡大

- 水難救助員、シュノーケリングインストラクター認定講習事業のさらなる拡大とホームページバナー広告の拡大を図るため、賛助会入会と合わせた割引特典制度等を導入
- 継続的事業の実施に向け、各種指導、啓蒙活動を担える知識、技能を有する人材を育成